

令和6年3月8日

### 管理下でない放射性物質の発見について

令和5年10月17日及び22日、北海道大学大学院医学研究院において、放射性物質（核種：Cr-51及びH-3）が放射線管理区域外のストッカー及び冷蔵庫から発見されました。

Cr-51は鉛容器に収納された空瓶状態であり、H-3はガラス容器に封入された未開封品であったことから、外部の放射線量はほぼ0に近く、環境や人体への影響のないレベルであり、発見場所における汚染は認められませんでした。

本件について、発見後、直ちに原子力規制庁へ報告するとともに、調査を行った結果、それぞれ30年以上前に購入したものであることがわかりましたが、これらの物質が管理下でない状態で置かれることとなった詳細な経緯は不明です。

本学では、管理下でない放射性物質が発見された事態を重く受け止め、令和5年11月27日から令和6年1月31日にかけて、全学の一斉点検を行い、管理下でない放射性物質はないことを確認し、その結果についても原子力規制庁へ報告しました。

今後、放射線業務従事者に対して教育訓練等による法令遵守の徹底と、管理体制の強化により再発防止に努めてまいります。

#### 【本件についての問い合わせ先】

総務企画部総務課安全衛生室

電話：011-706-3663/2129

メール：anzen@research.hokudai.ac.jp